

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」藤沢校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	パーティションを使用して、個々の支援スペースを作れている。	
	②	職員の配置数は適切である	4	0	保育士・児童指導員（常勤）を3名配置している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	0	室内はバリアフリーになっており、利用者様に合わせ、スペースを調整している。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0	毎日清掃を行い、毎時間の支援毎に消毒、換気を行っている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	0	毎日ミーティングの時間を確保している。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	毎年実施している。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	毎年HPで公開している。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	0	社内で内部監査を行い、改善すべき点は改善している。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	毎月定例研修を受け、事例検討会も実施されている。	

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0	サービス担当者会議を行い、職員全員で意見を述べ合って作成している。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	統一したアセスメントシートを使用している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	0	利用者様、1人1人の特性・興味などに合わせて、具体的に設定している。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	支援計画を都度確認し、プログラムを考え支援を行っている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	職員全員で相談しながら行っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	常に利用者様の様子、保護者様のニーズに応じたプログラムを作成している。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	4	0	不定期ではあるが、小集団支援を実施しているので、適宜組み合わせている。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	毎日情報共有を行い、確認している。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	毎日ミーティング時と支援後に情報共有を行っている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	行っている。記録だけではなく、口頭でも伝達しあい、検証・改善を行っている。	

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0	職員全員参加で、最長でも6か月ごとのモニタリングを行い、状況に応じて、適宜モニタリングを行っている。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	児発管が連携に参加している。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	0	連携した支援を行っている。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	4	協力医と連携を行っているが、現在、該当者の利用はない。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	4	協力医と連携を行っているが、現在、該当者の利用はない。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2	必要に応じて行う。	保育所や園との直接連携がとれる体制は整えているので、必要に応じて対応させて頂く。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2	必要に応じて行う。	学校との直接連携がとれる体制は整えているので、必要に応じて対応させて頂く。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0	関係機関連携を行い、情報共有を行っている。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	4		限られた支援時間の中での実施が難しいが、お子様の状況・状態に応じて、必要があれば個別支援計画を作成した上で対応していく。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	0	藤沢市児童発達支援連絡会に参加している。	コロナの影響で実施が減っているが、連絡会等が開催される際には参加している。

	⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	支援後にフィードバックの時間を設けており、共通理解を持っている。	
	⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	4	0	事業所内相談支援を行っている。	
保護者への説明責任等	⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	契約時、及び、重要事項説明書に変更などあった場合、適宜丁寧に説明を行っている。	
	⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0	契約時、モニタリング、個別支援計画作成時にご説明し、同意を得ている	
	⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	フィードバック時や、事業所内相談支援の際に行っている	
	⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	0	コロナの影響で開催回数が限られているが、グループでの事業所内相談支援を実施している。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	すぐに情報共有を行っており、LINE や電話で速やかに対応し、事業所内相談支援の調整を行っている。	
	⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	毎月のきりり藤沢ニュースの発行、LINE の配信を行っている	
	⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	個人情報情報はファイル管理の上で、施錠できる書庫での管理保管を行っている。	
	⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	お子様、保護者様の状態、状況に合わせて、視覚的にも分かりやすく配慮している。	

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	4	コロナ感染予防の為、外部向けイベントは実施していない	コロナの感染状況が落ち着いたら、開催を検討する。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	月1回、防災訓練を行っている。マニュアル等の更新は定期的に行っている。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	月1回、防災訓練を実施している。計画書・報告書を掲示し、周知している。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0	面談時に基本情報シートにご記入頂き、保護者様にお話を伺い、職員全員で確認している。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	4	面談時・契約時にアレルギーの有無を確認し、水分補給以外の飲食はしない対応をしている。	引き続き、面談時に確認し、食物以外のアレルギーについても確認する。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	随時報告、作成、情報共有し、再発防止の為の対策を行っている。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	毎年の研修の他、校舎内で定期的に研修を行っている。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	0	契約時にご説明し、了解を得ている。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」藤沢 校

保護者等数（児童数）：30名 回収数：30 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	4	0	0	子どもたちが活動するのに適したスペースだと思いません。	法令を遵守したスペースで、お子様の活動に合わせ、スペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	26	2	0	2		保育士3名（常勤）を配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	28	1	0	1		建物内はバリアフリーになっています。利用するお子様に合わせ、必要な設備を検討します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	29	0	0	0	いつも清潔にされていて心地よく過ごさせています。	毎日清掃を行っています。毎時間ごとに、教具や設備の消毒と換気を行っています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	26	1	0	2		アセスメントを元に、優先順位をつけて目標を設定し個別支援計画を作成しています。疑問点・ご意見がある際はご遠慮なくお尋ねください。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24	1	0	5		お子様、保護者様の状況、状態に応じて、具体的な支援内容を設定しています。

	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27	1	0	2		支援計画に沿った支援を行いながら、計画の見直しが必要となった場合はお話しするお時間を設けます。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	4	0	3	リモート支援ではクイズなど同じような課題が繰り返され、多様性に欠いていた。	お子様に合わせてプログラムを工夫しています。ご意見を伺いながら、丁寧なプログラム設定を心がけます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	10	15		限られた支援時間の中で実施が難しいことから、お子様の状態に応じて、必要があれば、個別支援計画を作成した上で対応していきます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	0	0	0		契約時や、重要事項説明書に変更があった場合にも、丁寧な説明を心がけています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29	0	0	0		契約時や、少なくとも6ヶ月に1度のモニタリング、個別支援計画更新時に説明をしています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	10	5	4	11		フィードバック時や事業所内相談支援で、ご家庭で取り組めることをお伝えしています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	2	0	1		職員間だけでなく、保護者様とも課題を共有するように努めます。支援の目的についても丁寧な説明を心がけます。

⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	2	0	1	きょうだいの不安や悩みを聞いてくださってアドバイスをいただきました。その後についても折に触れ尋ねてくれます。	事業所内相談支援を実施しています。普段から、お話ししやすい環境を整えています。
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	4	6	7	コロナ禍で制限がある中ではあったが、同じような悩みを持つ保護者で意見交換できる場を設けてくれた。	コロナ禍ではありますが、保護者様同士のご負担にならない程度に機会を設けていきたいと考えております。
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	25	2	0	3		ご要望・ご相談に関しては迅速かつ丁寧な対応を心がけています。ご要望に沿って対応ができるよう努めます。
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	1	0	1		支援前後の時間や事業所内相談支援にてお伝えしています。電話・メール・LINE等、より良い方法を提案できるよう努めます。
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	3	0	3		ブログや事業所内広報、LINE等でお知らせを発信しています。ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。
⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	27	1	0	1		個人情報をファイル管理した上で施錠できる書庫で管理保管しています。その他の場面での情報の扱いにも注意します。

非常時等の対応	⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	22	3	0	5		各マニュアル、防災訓練計画書・報告書を掲示しています。
	⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	1	1	11	訓練をしているかは知らないで教えてほしい。	月に1回、校舎内で防災訓練を行っています。また、半年に1度、ビル全体の防災訓練にも参加しています。
満足度	⑫	子どもは通所を楽しみにしているか	28	2	0	0	毎回とても楽しみにしていて、苦手な集団療育も休まず通っています。	引き続き、お子様が楽しみながら学べる課題・プログラムを実施していきます。
	⑬	事業所の支援に満足しているか	28	1	0	1		ご不明点やご相談がある際は、ご連絡ください。ご要望にお応えできるよう努めます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。